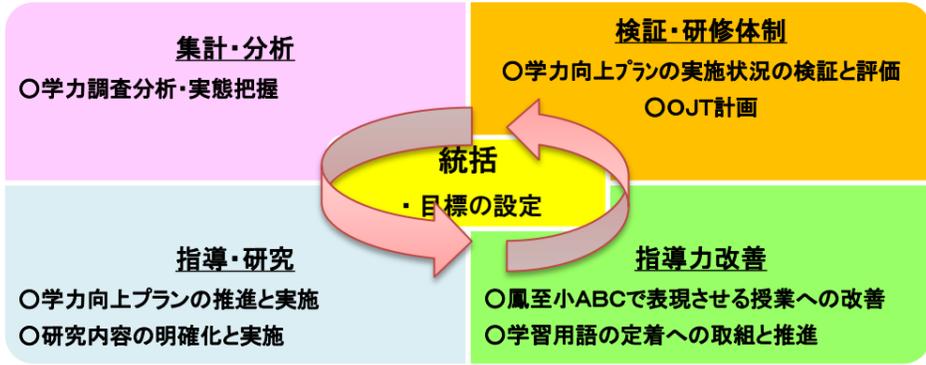


# 鳳至小学校 学力向上ロードマップ



学力向上に向けて重点的に取り組むこと  
**【3条】根拠や筋道を明確に表現する力の育成**  
 (学びの12か条プラス)

**【研究主題】**  
**言葉の力を身につけ、豊かに表現できる子の育成**  
 ~言葉を大切に、根拠や理由を明らかにした授業を通して~

月	学力関連行事	1	2	3	4	5	
		統括	集計・分析	指導・研究	指導力改善		検証・研修支援
		校長・教頭	教頭・主幹・研究主任・塾担当	研究主任・授業づくり部会	研究主任・授業づくり部会	基盤担当・基盤づくり部会	教務主任・体制づくり部会
目標	<長期目標> ◎児童の学習力向上と教師の授業力向上をめざす。 ◎生徒指導の3機能を生かした授業を目指し学習意欲を向上させる。 ◎各種学力調査において、全国・県・市の平均を5ポイント以上上回る。 <中期目標> 1学期 ◎自分の考えをもち、用語の定着を図る 2学期 ◎鳳至小ABC授業実践 3学期 ◎成果の検証と次年度の方向性の検討 <短期目標> 月ごとの「学力向上ロードマップ」取組の確実な実践。						
4	県基礎学力調査 国学力調査 研究主任連絡協議会	学力向上ロードマップの策定 学習用語を適切に使え表現できる子にする	分析計画・採点・集計 【調査から見てきた実態】 語彙不足のため ・題意を捉えきれない ・自分の考えがもてない	自分の考えを もたせよう	研究の方向性確認 ◎教えて考えさせる授業の提案 ◎国語科授業スタイル提案授業 ・各教科ノートモデル確認 ・ふりかえりスタイル確認	取り組みの方向性確認 家庭学習の徹底 ・手引きの見直し ・ふりかえりを重視したバリ勉 ・予習の推進(算・国) 一日一用語、用語テスト	年間研修計画作成 □意識調査(4~6年)① □国語アンケート①
5	指導主事訪問A (5月18日) 市教委訪問①		分析 課題発見 原因究明	前期 学力向上 プラン 実施	適切な学習用語を使って表現させる ・自分の考えを表現する時間を保証する (ノート、発言、ふりかえり) ○計画訪問提案授業(保出)	『言葉の宝箱』の作成、活用 ・チャレンジ短作文(用語を使って) ・リテラシータイムの取り組み (辞書活用) 一日一用語、用語テスト	国語提案授業検証 (自分の考えを表現しているか) 国語科ノートモデル検証 授業相互参観ウィーク 課題発見・原因究明
6	学校公開① 学校関係者評価委員会②				適切な学習用語を使って表現させる ・自分の考えを表現する時間を保証する (ノート、発言、ふりかえり) ○検証・提案授業(北江)	『言葉の宝箱』の活用 ・チャレンジ短作文(用語を使って) ・リテラシータイムの取り組み (辞書活用) 一日一用語、用語テスト	国語科校内サポート研修 (6月20日) 板書ツアー 掲示物ツアー 課題発見・原因究明
7	県基礎学力調査結果公表 研究主任連絡協議会 (7月25日)		分析 課題発見 原因究明		適切な学習用語を使って表現させる ・自分の考えを表現する時間を保証する (ノート、発言、ふりかえり) ○検証・提案授業(木下)	『言葉の宝箱』の活用 ・チャレンジ短作文(用語を使って) ・リテラシータイムの取り組み (辞書活用) 一日一用語、用語テスト	□全校意識調査② □国語アンケート② □学校評価① 課題発見・原因究明 用語活用の検証(ノート)
8	国学力調査結果公表 市教委訪問② 学校関係者評価委員会②	目標の見直し	分析 課題発見 原因究明	「鳳至発表のABC」で 考えを表現させよう (目標70%)	指導案作成・検討会	取り組みの検証・修正	
9		目標の確認 根拠や理由を明確に表現できる子にする		後期 学力向上 プラン 実施	結論→理由・根拠で表現させる ・自分の考えの立場をはっきりさせる ○検証・提案授業(上平)	家庭学習のふり返し ・条件付きチャレンジ短作文 一日一用語、用語テスト	授業相互参観ウィーク 理由・根拠の取り出しの検証 (鳳至小発表ABCで表現できているか【発言・ノート】) 課題発見・原因究明
10	指導主事訪問B (10月4日) 学力向上フォーラム				結論→理由・根拠で表現させる ・自分の考えの立場をはっきりさせる ○指導主事訪問B提案授業 (岩坂)	家庭学習のふり返し ・条件付きチャレンジ短作文 一日一用語、用語テスト	□国語アンケート③ 補充・発展学習計画 課題発見・原因究明 検証:用語テスト①
11	学校公開② 輪島市研究発表会				結論→理由・根拠で表現させる ・自分の考えの立場をはっきりさせる ○公開授業(田下・大久保・田中・ 正武田・表谷・沖洋)	家庭学習のふり返し ・条件付きチャレンジ短作文 一日一用語、用語テスト	板書ツアー 掲示物ツアー 補充・発展学習計画 課題発見・原因究明
12	評価問題Ⅰ 輪島市学力調査	目標の見直し	分析 課題発見 原因究明	題意や相手の意図を読みとることができるようにしよう (目標70%)	結論→理由・根拠で表現させる ・自分の考えの立場をはっきりさせる ○検証・提案授業(坂井) ○検証・提案授業(滝川)	取り組みの検証・修正	□全校意識調査③ 課題発見・原因究明 評価問題による検証
1		目標の確認 根拠や理由を明確にし自分の考えを相手にわかりやすく説明できる子にする		短期 向上 プラン 実施	結論→理由・根拠で表現させる ・相手の発言に対する反応 ○検証・提案授業(福光) ○検証・提案授業(國守) ○検証・提案授業(奥野)	めあてとふり返しを意識した家庭学習 ・チャレンジ短作文 (書き手の意図をとらえて書く) 一日一用語	□国語アンケート④ □学校評価② 補充・発展学習計画 授業相互参観ウィーク 課題発見・原因究明
2	評価問題Ⅱ 学校関係者評価委員会③ 研究主任連絡協議会		分析 課題発見 原因究明		結論→理由・根拠で表現させる ・相手の発言に対する反応 ○検証・提案授業(井口) ○検証・提案授業(中田)	めあてとふり返しを意識した家庭学習 ・チャレンジ短作文 (書き手の意図をとらえて書く) 一日一用語 全校用語テストの実施	板書ツアー 掲示物ツアー □土曜授業アンケート 課題発見・原因究明 評価問題による検証
3		総括 次年度の目標の方向性提示		次年度学力向上 プラン方向性提案	国語授業モデルの検証 29年度 研究の方向性確認	取り組みの検証・修正	

※「学力調査から見てきた児童の実態」を改善するためのロードマップと捉える。(学力向上PDCA)・各部会で目標達成の手段・手立てを考える。(学校研究)  
 ・ロードマップから外れた各部会の取り組みは、例年どおり取り組む。(各部会ロードマップ作成)